



令和3年12月23日

 岸和田市立山直南小学校・幼稚園
 校園長 仙石 晴彦

- 3年生が2年生に、6年生が4年生に算数道場を開いてくれました。算数道場とは、上級生のお兄さんお姉さんから下級生の弟や妹たちに、算数のふり返し学習の機会を提供してあげる道場です。
- 12月21日は、3年生が2年生に「九九道場」を開きました。2年生が九九の暗唱や九九のマス計算に挑戦し、3年生が暗唱の確認やマス計算のマルつけをしてくれました。2年生の子どもたちは、各個人別のシートに、暗唱のタイムやマス計算の記録を書き込んでもらい、とてもうれしそうでした。



12/21 3年→2年「九九道場」



12/22 6年→4年「わり算道場」

- 12月22日は、6年生が4年生に「わり算道場」を開きました。「イージー」「ノーマル」「ハード」の3種類の難易度の問題を用意して、一人ひとりの理解度に応じて取り組めるように工夫をしてくれています。また6年生が巡回して、つまづいている子にヒントや助言を与えてくれていました。4年生の子どもたちも、次々に問題を解くことができて、とても満足そうな様子でした。
- こういった子ども同士が「教え合う経験」は、互いに学習の本質を見つめ直すよい機会となって学習効果も大きいのですが、それ以上に、上級生の「思いやりの心情」や下級生の「感謝やあこがれの心情」といった、子どもたちの「心の育み」にも大きな教育効果があります。それぞれに、今後の学習の励みになっていくことを期待しています。